

(別冊)

自治会活動発表資料

テーマ：目に見えない、心の限界集落をつくらない自治活動

発表者：観音寺市豊浜町須賀自治会

会長 福田 清温 氏

観音寺市豊浜町は、香川県の西の端になり、愛媛県に隣接しています。
 豊浜町(とよはまちょう)は、香川県三豊郡にあった町。2005年(平成17年)10月11日に
 観音寺市、大野原町との対等合併により観音寺市となった。
 東南側は中山間地を形成し、北西に平地が開け、西側は8.6kmに及ぶ白砂の海岸線という
 地形であり、総面積の約41%が山林、約33%が農地。

- 1889年12月28日 - 豊田郡姫濱村(ひめはまむら)、和田濱村(わだはまむら)が合併して
 姫之江村(ひめのえむら)が誕生。
- 1890年 2月15日 - 豊田郡和田村(わだむら)、箕浦村(みのうらむら)が合併して和田村が誕生。
- 1899年 2月11日 - 姫之江村が町制をしき豊濱町が誕生。
- 1899年 3月16日 - 豊田郡が三野郡と合併し、三豊郡となる。
- 1955年 4月 1日 - 町村合併促進法により、豊浜町と和田村が合併し、豊浜町となる。
- 2005年10月11日 - 観音寺市、大野原町と対等合併して観音寺市となる。
 旧町域は同市豊浜町となる。



○ 豊浜町の地図



○豊浜ちょうさ祭ポスター

透明な秋風があたり一面の風景を黄金色に染め上げる頃。大人も子どもも、一年間心待ちにしていた音と光の時代絵巻「さぬき豊浜ちょう祭」が勇壮華麗に繰り広げられ、人々は、この晴れやかなひとときを心ゆくまで謳歌する。

平成21年

10月 9日(金) 豊浜八幡神社氏詣

10月10日(土) 正祭式(豊浜八幡神社)
神輿お立ちの儀
御旅所の儀(南部集会所)
神輿御宿泊

10月11日(日) 神輿お立ちの儀
御船神幸(豊浜港)
御輿御船より上陸
御旅所の儀(一の宮神社)
神輿お立ちの儀
還幸祭(豊浜八幡神社)

○須賀自治会太鼓台の一の宮神社での、かき比べの差し上げ場面(平成21年10月11日)



3 観音寺市豊浜町須賀自治会について

3/13

須賀自治会は豊浜町姫浜に位置し、豊浜町の東の端に位置しています。豊浜町の自治会のなかではもっとも世帯数の多い自治会です。

豊浜町 27自治会 2,544世帯 (平成21年)

主な自治会の世帯数

自治会名	世帯数
須賀自治会	419
本町自治会	199
北原自治会	176
関谷自治会	163

○ 須賀自治会の主な年中行事

平成21年度 事業計画

H21	4/19 (日)	つつじ下草刈、よもぎ採り、のぼり立て
	4/25 (土)	第1回役員会 決算
	5/3 (日)	豊浜駅つつじ祭り
	5/23 (土)	須賀自治会通常総会
	5/31 (日)	つつじ剪定
	6/7 (日)	溝掃除、つつじ予防
	6/20 (土)	自主防災会
	6/21 (日)	つつじ下草刈
	7/5 (日)	一の宮海岸清掃
	7/11 (土)	田村神社夏祭り
	8/23 (日)	つつじ下草刈
	10/9~11	ちょうさ祭り
	11/14 (土)	班長会
	11/15 (日)	秋の防災訓練
H22	3/21 (日)	春の防災訓練
	3/28 (日)	つつじ下草刈

須賀防災会の防災資機材の種類・数量

No.	品名	数量
1	粉末消火器	8個
2	救急セット(20人用)	2セット
3	担架(折りたたみ式)	1個
4	トランジスターメガホン	2個
5	のこぎり	5本
6	かなてこパール	3本
7	オイルジャッキ	3個
8	避難誘導旗	2旗
9	笛(レスキューホイッスル)	15個
10	強カライト	8個
11	ヘルメット	21個
12	防火服(ヘルメット・手袋付)	2セット
13	とび	3本
	計	75

プレハブ倉庫収納物及び数量

No.	品名	数量
1	テント大	4張
2	テント小	3張
3	動力草刈機	6機
4	電動剪定機(バリカン長)	3機
5	電動剪定機(バリカン短)	2機
6	剪定ハサミ(大)	5
7	アルミ脚立	1
8	ガンジキ	4
9	草刈リクワ	5
10	電動噴霧器	1機
11	その他(カマ、簡易ノコ、ノコ刃等)	
	計	34

昭和61年5月10日に第1回豊浜駅つつじ祭が行われる。

現在、平成21年5月3日第24回が行われた。

献血は須賀青年会により昭和56年5月18日第1回がおこなわれる。

現在、平成21年5月3日第29回が行われた。

献血の主な感謝状

昭和57年12月 2日 香川県知事感謝状

昭和62年 4月 1日 日本赤十字社長感謝状

平成 元年 7月17日 厚生大臣小泉純一郎感謝状

○ 豊浜駅つつじの由来とつつじ祭り

豊浜駅は、大正5年に開通し、つつじの花壇は昭和15年に当時の駅長「原田嘉寿」氏が
紀元2600年記念事業として駅東側土手に、篤志家、町村の協力を得て当時、つつじ(クルメツツジ)
とさつきを交互に配し合わせて500本を植樹し、昭和16年10月30日に完成しました。

その後、国鉄時代に駅職員が育て町の援助や三豊工業高校生徒の奉仕で成長し、
昭和36年、45年の2回『全国花いっぱい花咲く美しい日本一の駅』として表彰されました。

しかし、交通体系は時代と共に変化し、豊浜駅は昭和60年4月1日に無人化されました。

その後、1年間は管理する者が無くなり、61年から須賀自治会が年数回つつじの手入れと除草を行い
毎年つつじの開花に合わせ日曜日(第一又は第二日曜日)につつじ祭りを行っています。

現在はサツキがほとんど無くなり、約200本のクルメツツジが花を咲かせている。

平成16年10月18日
四国運輸局長感謝状
(JR豊浜駅つつじ管理)



餅つき大会『体験歓迎』・おもち販売

活魚の販売 ・盆栽、山草展示即販

フリーマーケット、手作り品販売

うどん及び飲み物コーナー他

献血のご案内(採血者様にはお餅他粗品進呈)



豊浜駅つつじを守る会・須賀青年会・須賀自治会主催

- 須賀青年会主催の献血は29回目を迎える。
先輩から長く受け継がれてきた行事である。昨年は79名の方が申し込まれた。

5/13



- 太鼓世話人さん、青年会の皆さん、一般の飛び入り参加の方で25臼のもちをついた。
よもぎもちは大好評でつきあがると、とぶようにうれて、長い列ができていた。



○ 各種団体によるバザーは、毎年好評で売り場は人でごったがえしていた。



○ 昨年はよい天気めぐまれて大勢の人が集まった。



須賀自治会会員 各位様

平成 21 年 4 月 15 日

第 24 回 豊浜駅つつじ祭り

須賀自治会々長 福田清温

須賀青年会々長 合田正和

日 時 平成 21 年 5 月 3 日 (日) 午前 9 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0

場 所 豊 浜 駅 前 広 場

お 祭 り 行 事

- ☆ 活魚の販売
- ☆ 花・野菜青空市、アイスクリーム (青 年 会)
- ☆ 飲物、餅販売 (婦 人 部)
- ☆ くじ引き、他 (子 供 会)
- ☆ 餅つき大会 [体験歓迎] (青年会、婦人部、体育部)
- ☆ お好み焼き、くじ引き、他 (青 年 会)
- ☆ 手作り品販売 (は ま ゆ う)
- ☆ 棉の種子配布 (子 供 会)
- ☆ あめ湯・お茶(麦茶)の接待 (子 供 会)
- ☆ うどん及び飲み物コーナー 他 (青 年 会)

消火訓練 午前 11:00 ~ 11:30

三観広域消防の指導で、家庭用消火器の使い方と天ぷら油火災の実演消火訓練を行います。多数の方のご参加をお願い申し上げます。

献血のご案内

須賀青年会

平素は青年会の行事にご協力を頂き有難く厚くお礼申し上げます。

献血運動も今年で 26 回目を迎えます、これも皆様方のご支援によるもので深く感謝致しております。

今年も下記の通りつつじ祭りと同時にいたしますので、多数の方のご協力をお願い申し上げます。

日 時 5 月 3 日 (日) 9:00~12:00, 13:00~15:00
場 所 豊 浜 駅 前 広 場

※ 餅つきを体験したい方は(親子で体験も可)ご参加下さい。

5 須賀自主防災会

8/13

平成15年4月1日に発足

平成17年10月11日新観音寺市誕生

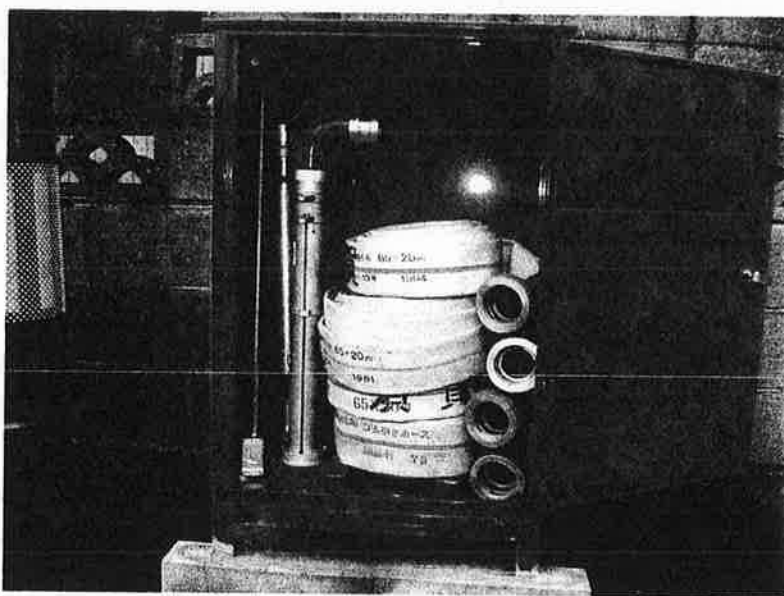
平成19年8月25日自主防災機材を使用して、説明会と救急救命訓練を行う。

平成20年11月30日放水体感訓練、消火栓取水備品を用いて、使用方法ホースの接続などの訓練。

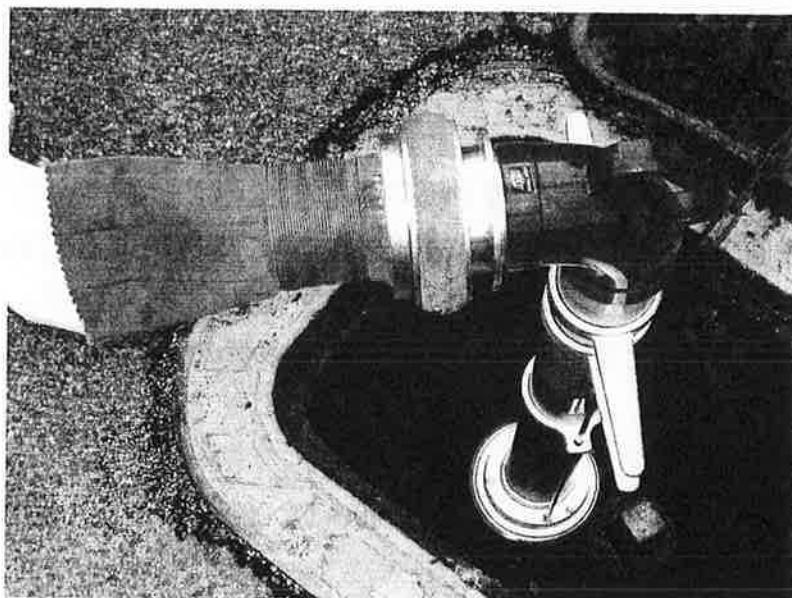
平成21年7月11日消火栓取水放水備品6基設置完了

平成21年11月15日消火栓取水放水備品を使つての基本操作訓練、実際の放水訓練。

○ 消火栓取水放水備品と格納箱



○ 消火栓から取水方法



○ 秋の防火訓練

平成21年11月15日消火栓取水備品を使つての訓練

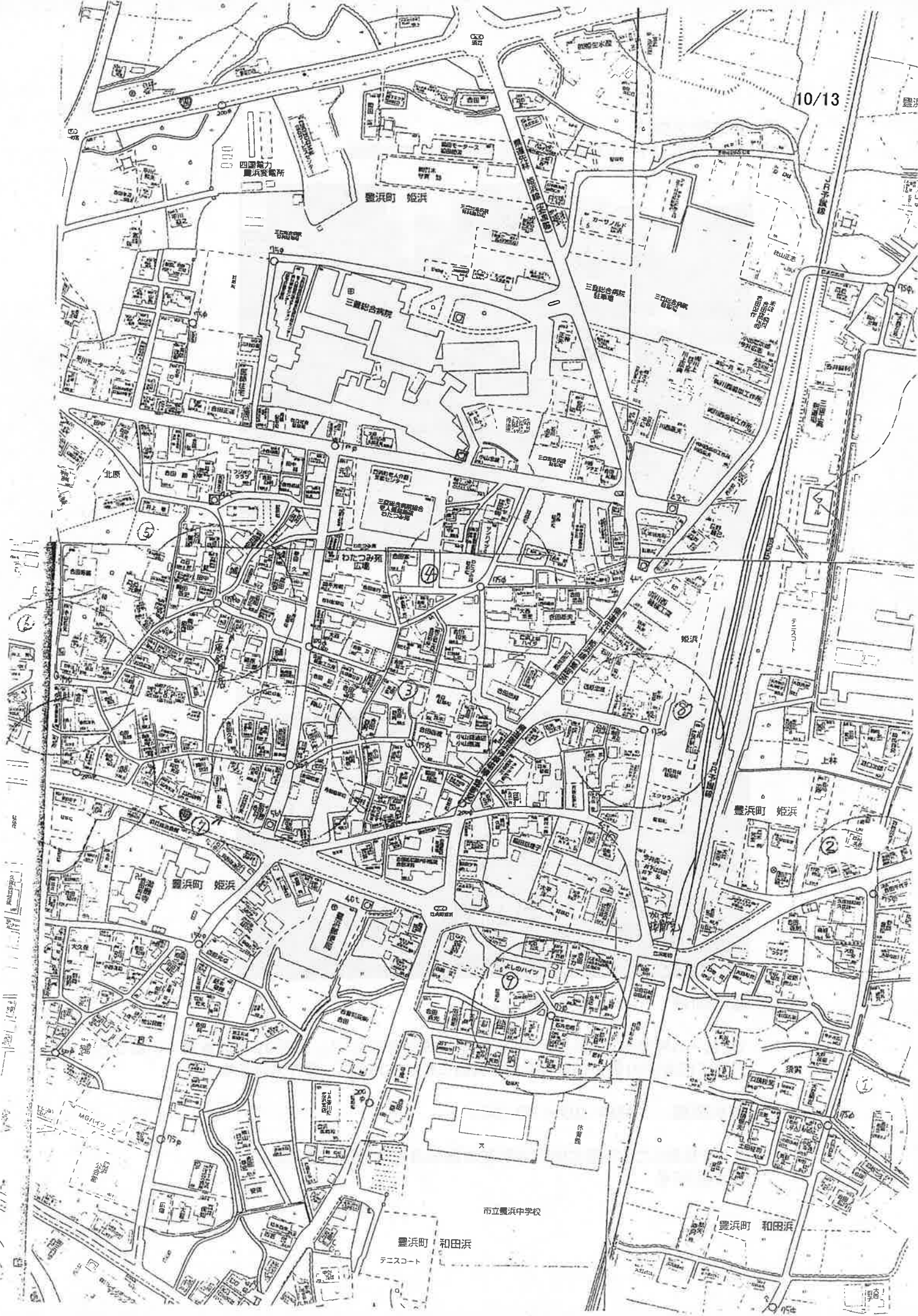


○ 基本訓練 (AM8:30~9:00)

1号機~6号機までそれぞれ15名程度の参加者があつた。合計92名の参加者があつた。三観広域消防の署員の説明を聞き実際に機材に触れて、操作方法を学ぶ。

○ 放水訓練 (AM9:20~10:00)

場所を移動して、三観広域南消防署の前の消火栓を使い放水訓練をする。
参加者35名



豊浜町 姫浜

三田総合病院

北原

姫浜

豊浜町 姫浜

豊浜町 姫浜

市立豊浜中学校

豊浜町 和田浜
テニスコート

豊浜町 和田浜

須賀自治会員各位

回覧

平成21年10月28日

秋の防火訓練のご案内

〔日時：平成21年11月15日(日) 午前 8:30～10:00〕

須賀自治会
会長 福田清温

秋も深まり、紅葉の季節となりました。日頃は自治会活動にご尽力いただきまして大変ありがとうございます。

さて、このたび総会で承認をいただきました消火栓からの取水、放水備品6基の設置が完了しました。いざという時の対応のために、年2回ほど取水、放水などの操作訓練を行いたいと思います。(実際に体験をしていないと、いざという時にせつかくの設備の操作をすることができません)多数の方々の参加をお願いします。

1 基本操作訓練 (配備部品を使用しての接続、操作方法)

- 1) 時間 午前 8:30～9:00
- 2) 場所 下記の班の会員の方は全員、指定の設置場所にお集まり下さい。
下記の班以外の方は、最寄の設置場所にお集まりいただいて、いっしょに訓練してください。

1号機	白坂1-1班 古川啓一さん宅前
	1-1班、1-2班、2-1班

2号機	白坂2-2班 藤田渡さん宅前
	2-2班、2-3班

3号機	中22班 合田茂子さん宅前
	20班、21班、22班

4号機	中23班 三福土建倉庫横
	11班、34班、19班、23班

5号機	下31班 寺田雅史さん宅前
	30班、29-1班、31班

6号機	下32班 御手洗茂子さん宅前
	32班、29-2班

- 3) 準備物 軍手、運動靴又は長靴等 (ヘルメットは準備します)

2 放水訓練

同じ日に、基本操作訓練に引き続きまして、実際の放水訓練を下記により行いますので、実際の消火栓バルブの開閉、水圧がどの程度かかるのか体験をしていただきたいと思います。

- 1) 時間 午前9:30～10:00
- 2) 場所 三観広域南消防署(今井田池)に全員お集まり下さい。

メ 毛 :

目録

昭和二十一年

昭和二十一年 目録

第一編 概論 第一章 概論 一、本誌の目的と趣旨 二、本誌の編集方針

第二章 本誌の沿革 一、本誌の創刊 二、本誌の発展

第三章 本誌の現状 一、本誌の発行部数 二、本誌の読者層 三、本誌の編集体制

第二編 本誌の発展 第一章 本誌の発展の経緯

第二章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第三章 本誌の発展の成果 一、本誌の発行部数の増加 二、本誌の読者層の拡大

第四章 本誌の発展の課題 一、本誌の発行部数の増加 二、本誌の読者層の拡大

第五章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第六章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第七章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第八章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第三編 本誌の発展の展望 第一章 本誌の発展の展望

目録

第一章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第二章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段

第三章 本誌の発展の展望 一、本誌の発展の方向 二、本誌の発展の手段